

平成26年度市民活動助成事業 審査結果

優先順位	団体名	事業名	採択の適否	助成金額(円)	付帯意見又は理由
1	栗ヶ沢中学校地域防災委員会	自主防災告知と訓練事業	適	100,000	防災訓練における避難所運営について、障害者、女性、ペット、その飼い主からの視点を取り入れてほしい。
2	NPO法人東葛市民後見人の会	市民後見人養成講座事業	適	100,000	-
3	認定NPO法人外国人の子どものための勉強会	外国人の子どもと日本人の子どもが触れ合う集い	適	100,000	-
4	東日本大震災復興支援 松戸・東北交流プロジェクト	伝えたい大震災の記憶・学びたい大震災の体験の講演会等イベント事業	適	100,000	パネル及び写真展示、模擬店等のイベントを、具体的に計画して開催するとともに、シンポジウム後、避難者の次への支援に繋がる活動に取り組むことを期待する。
5	昔のあそびと遊ぼう会	けん玉で遊ぼう事業	適	54,000	-
6	まつど学びの旅推進協議会	日帰り滞在型観光「葵の里」観光ガイド(チラシ)の作成」事業	適	90,000	来年の観光ガイド作成までの間、「まつど学びの旅ウォーク」で観光コンテンツを充実させ、その成果をガイドに反映させるとともに、既存の類似したルートマップ等の優れた点を学びながら、使い勝手の良いガイドの作成に努めてほしい。
7	食の安全安心を考える市民の会	知っておくと安心！食品の安全な取り扱い手帳の作成事業	適	100,000	民間の食品の宅配サービスとも連携して、作成した手帳を配布する等、この手帳の活用方法を検討してほしい。
8	就労サポート・キャリアプラス	働きたい子育て中の主婦のための在宅パソコン講習事業	適	100,000	パソコン講習の受講料が無料であることは、長所であるが、本助成事業終了後の活動方針を明確にし、事業を継続していくために、自己資金の確保に努めてほしい。
-	動物福祉団体いのち	人も動物も幸せに生きる社会をつくる事業	否	100,000	課題の捉え方は、評価できるが、上映する映画の内容、上映会後に計画されている勉強会の内容、その位置付け及び上映会の効果を活かす手立てが不明瞭であるため。
-	NPO法人 United Project	ベストショットプロジェクト事業	否	100,000	ボランティア意識の低下している現状等を踏まえると、この事業の意義は見出せるが、ボランティア活動の写真を撮ることの目的、その効果、また、ボランティアを募って、現地へ送ることと防災意識向上の関連性が不明確であるため。
-	特定非営利活動法人 心障サロン安心庵	食安の会事業	否	70,300	先見性・独創性はあり、地域を超えて人と人との繋がる点は評価できるが、助成金が、松戸市の公金から支出される以上、松戸市内の課題解決に繋がる事業展開が必要であるため。